



利用者の皆様へ

B・Cゾーンに設置された遊具は人気のため土・日・祝日に来園者が多く駐車場がすぐに満車になります。芝生広場前駐車場もご利用下さい。

ススキ(薄、芒)をめぐって

Miscanthus sinensis

別名:カヤ 方言名:グシチ 中国名:芒 英名:Eulalia
イネ科 日本～中国

高さ1-3mに生長する多年草。葉は細長く50-80cm。花序は長さ15-30cm、秋に穂をだす。低地から山地まであらゆる場所に生育し、大きな群落を作ることもある。沖縄のイネ科では大きく最も目立つ。

刈り取ったススキは屋根をふく素材。畑に漉き込み肥料。敷き草にして作物の栽培に使用など様々な利用が古くからおこなわれてきた。また、種が落ちた穂は束ねてホウキに使っていた。子供たちは矢やいろんな遊びに使っていた。



葉



ススキの原野



ススキの花



穂から発芽



12月 種が落ちた穂



夕日に這える穂



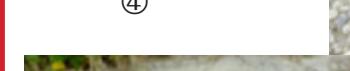
ススキの小路



①



②



③



④



⑤



⑥



ススキの穂を使っての遊び
①～⑦の手順で挑戦して
作ってください。

完成